釜石市 防災メーリングリスト「げんさいくん」

備える つながる
みんなでつくる 安全・安心のまち 釜石

～大切な命を守るために　今、できること～

釜石市防災メーリングリスト「げんさいくん」第16号の主な内容を
わかりやすくお知らせします。



1 11月5日は「世界津波の日」

～津波から命を守るために～

11月5日は「津波防災の日」であり、
国連が定めた「世界津波の日」です。
東日本大震災の教訓を忘れず、津波から
大切な命を守るために備えましょう。

1 なぜ11月5日なの？

1854年の安政南海地震で、濱口梧陵が「稲むらの火」で多くの命を救った逸話にちなんでいます。



2 命を守るために

強い揺れや、弱くても長い揺れを感じたときは、海岸や川から離れ、できるだけ高い場所へすぐに避難しましょう。



3 避難場所を確認しよう

- ☑ どこへ、どのルートで避難するか
- ☑ 何分で到着できるか
- ☑ 夜間や悪天候でも避難できるか
- ☑ 家族が別々の場所にいる場合はどうするか

「いつか」ではなく、実際に避難ルートを一度歩いてみることが大切です。

2 「防災庁」が発足しました

～国の防災体制強化と私たちの備え～

令和8年11月2日、国の災害対応の司令塔となる「防災庁」が発足しました。平時の事前防災から災害発生時の対応、復旧・復興までを一貫して担い、国全体の災害対応力を強化します。

1 国の災害対応の「司令塔」に



国や自治体、NPO・民間団体などの関係機関の連携を強化し、迅速な対応と事前防災に取り組みます。

2 一人ひとりの「自助」も大切



大規模災害時には行政だけでは限界がありまは。「自らの命は自らが守る」意識を持って備えることが重要です。

3 身近な備えを確認しよう



国の体制が強化されても、災害への備えの基本は私たち一人ひとりです。ご家庭の備えを確認しましょう。

3 冬を迎える前に 火の用心

～身近なところから火災予防～

11月9日から15日まで「秋季全国火災予防運動」が実施されました。今年度の全国統一防火標語は**「火の確認　いい日を支える　いい習慣」**です。
冬は暖房器具の使用や空気の乾燥で火災が発生しやすい時季です。日頃から**「火の確認」**を習慣にしましょう。

1 暖房器具の周りを確認



ストーブの周りに、衣類や布団など燃えやすいものを置かないようにしましょう。外出時や就寝時には火の元の確認を忘れずに。

2 住宅用火災警報器を点検



電池切れや機器の劣化に注意。
定期的に作動確認を行い、設置から10年を目安に本体を交換しましょう。

3 林野火災にも注意



林野火災は冬から春に増加します。
空気が乾燥している日や風の強い日は、屋外での火の取扱いに特に注意しましょう。

4 わが家の「火の確認」を

- ☑ ストーブの周りに燃えやすいものはないか
- ☑ こんろを使用中にその場を離れていないか
- ☑ コンセントにほこりがたまっていないか
- ☑ 住宅用火災警報器は正常に作動するか

火災は、ちょっとした不注意から。
冬を迎えるこの機会に、ご家庭の火の元を再確認しましょう。

4 防災危機管理課からのお知らせ

代表電話番号が変わりました（令和8年9月～）

新庁舎移転に伴い、電話番号が変わりました。
防災危機管理課の代表番号は
0193-52-0103 です。



他部署の電話番号は、市のホームページをご覧ください。

防災講座等への講師派遣

各学校、各町内会等の防災学習・防災講座へ講師を派遣しています。避難所運営やハザードマップの見方など、お気軽にご相談ください。

防災行政無線放送の内容を電話で確認できます

天候や地形により放送が聞き取りづらい場合、電話で確認できます。

フリーダイヤル **0800-800-3199**

※ 岩手県内の固定電話・携帯電話、PHSで利用可能

緊急情報の配信について

このメーリングリストでは、緊急情報（警報、注意報等）は配信しません。緊急情報の配信を希望される方は、市の公式LINEやいわてモバイルメールで登録ください。

登録方法はこちらから ▶▶▶

市の公式LINE

いわてモバイルメール

お問い合わせ　釜石市 危機管理監 防災危機管理課　0193-52-0103　FAX 0193-31-1170　bousai@city.kamaishi.iwate.jp

地域のみなさまとともに
安全・安心なまち 釜石をつくります

釜石市
KAMAISHI CITY
2026.11